



2022年1月27日

各位

会社名 共同ピーアール株式会社

代表者名 代表取締役社長 谷 鉄也

(コード番号：2436)

問合せ先 取締役コーポレート本部本部長 信澤 勝之

(TEL：03-6260-4850)

## 2021年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年8月12日に公表いたしました2021年12月期通期の業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)の業績予想の修正

##### (1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,250	200	200	120	29円98銭
今回修正予想(B)	5,609	381	392	135	33円44銭
増減額(B-A)	359	181	192	15	—
増減率(%)	6.8	90.7	96.1	13.0	—
(ご参考)前年実績 (2020年12月期)	4,990	156	151	12	3円19銭

##### (2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,500	200	200	120	29円98銭
今回修正予想(B)	4,645	328	338	112	27円66銭
増減額(B-A)	145	128	138	△7	—
増減率(%)	3.2	64.4	69.1	△6.5	—
(ご参考)前年実績 (2020年12月期)	4,247	130	124	△3	△0円87銭

#### 2. 通期業績予想の修正の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により不透明な外部環境が継続しておりましたが、ワクチン接種の進展や、9月末の全国での緊急事態宣言解除等により、12月末にかけ経済活動の持ち直しの動きが見られました。そのような環境の中、当社では従来の記者発表会やイベント等の受託はコロナ禍以前よりも減少したままであるものの、オンラインでの記者発表会等の受託や、主にIT事業会社や医療、サービス業など様々な事業会社からのリタイナー契約を新規に獲得いたしました。また、映画専門のPRに特化した連結子会社のマンハッタンピープルによるPR活動の延期や中止も発生するこ

となく、堅調に受託計上できたこと等により、売上は、当初予想していた数値より上回る見込みであること、また、PRコンサルティングのクライアント数が過去最高を更新する等、高粗利案件を想定以上に受託できたこと等により、営業利益及び経常利益は当初予想を大幅に上回る見込みとなったため、前回公表の業績予想を修正いたしました。

以上により、2021年12月期通期単体業績については、売上高は前回予想比145百万円増の4,645百万円となる見込みです。営業利益は同128百万円増の328百万円、経常利益は同138百万円増の338百万円、当期純利益は7百万円減の112百万円を見込んでおります。

なお、2021年12月23日に開示いたしました投資有価証券評価損85百万円を特別損失に計上しております。

また、2021年12月期通期連結業績については、売上高は前回予想比359百万円増の5,609百万円となる見込みです。営業利益は同181百万円増の381百万円、経常利益は同192百万円増の392百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は15百万円増の135百万円を見込んでおります。

■ 見通しに関する注意事項

業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と大幅に異なる場合があります。

以上